第４章

**１２　・め**

されたどうしたらいいのでしょうか？



はですか？けのですか？

でください。

クビだよ。からなくていいよ。

・やをでもらうとともに、「（ｐ10）」のまりをし、にあてはまるのかえましょう。

・なによるだから（りすこと）をめたいなどのは、にをする、（ｐ３８）にするなどのがえられます。

・ただし、あなたがをめるかをえることがです。

（：なによるについてう、してよりいをす、など…）

がにをめさせることです。

は「にでな」がなければできません。

⇒**「のにかなったできる」**でなければはできません。

とは？

第４章

※のにめのある（など）の、そのは、と

で「そのきます・います」というをしています。

よって、からのなはとなり、えば、「がでをけられない」、「がのルールをわざとらなかった」の「やむをない」がなければできません。

また、はをするより３０までににをするがあります。

がないは（３０－までの）の（１あたりのの）をうがあります。

にめのある（など）でいているが、のがわるに、のをたにびたい（したい）とにしんだにもかかわらず、がをること。

めとは？

したいです！

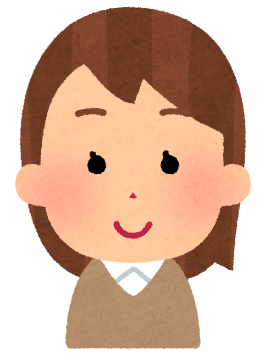
**！！！**

できません！

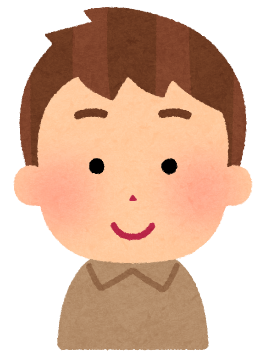
第４章

**１３**

「」「」「」のちがいって？



「」や「」は、「のとはなく、する」といういです。



のはありません。

ただし、（りすこと）もできないとえられています。

「」は「のおい」なので、のがです。

がにするであれば、できるとえられています。



第４章

がらので、にをめること。

とは？

****

**◆のめのない（など）における**

いつでもをすることができます。

のをしたから2てば、がします。

のがなければできないというものではありません。

（ｐ１０）などに「の１かまでにしること」などのまりがあるでも、２てばめられるのがですが、に（いなく）したいは、のルールにってやめるのがましいでしょう。

**◆のめのある（など）における**

　　 、のではできません。

　　 ただし、「やむをない（なやケガ）」があるはめることができるがあります。

　　 したのでにめ、にをえるとがじるもあります。とよくしい、にしましょう。

　　 また、のが１をえるで、きしてから１をえたは、のにまりがあってもいつでもできます。

**ポイント！！　― ―**

とは、からに「めてくれないか」とをめることをいいます。

あくまでも「をめているだけ」ですので、ることもできます。

（ｐ３０）とはうということをえておきましょう。

第４章

4　まとめワーク

の　　　　　　からなをんでめをしましょう！

Q1　とは、　　　　　　がに　　　　　　　をめさせることです。

☛P３1をチェック

Q2　めとは、のめのあるでくが、に、の　　　　　をしんだにもかかわらず、がをることです。

☛P３1をチェック

Q3　　　　　　　　　　　　　　　　は、いつでもすることができます。

の　　　　　　　がなければできないというものではありません。

　　　☛P３３をチェック

Q4　　　　　　　　　　　　　　　　は、、のではできません。

☛P３３をチェック

Q５　　　　　　　　　　　　　　　　とは、からに「めてくれないか」とをめることをい、は　　　　　　　ことができます。

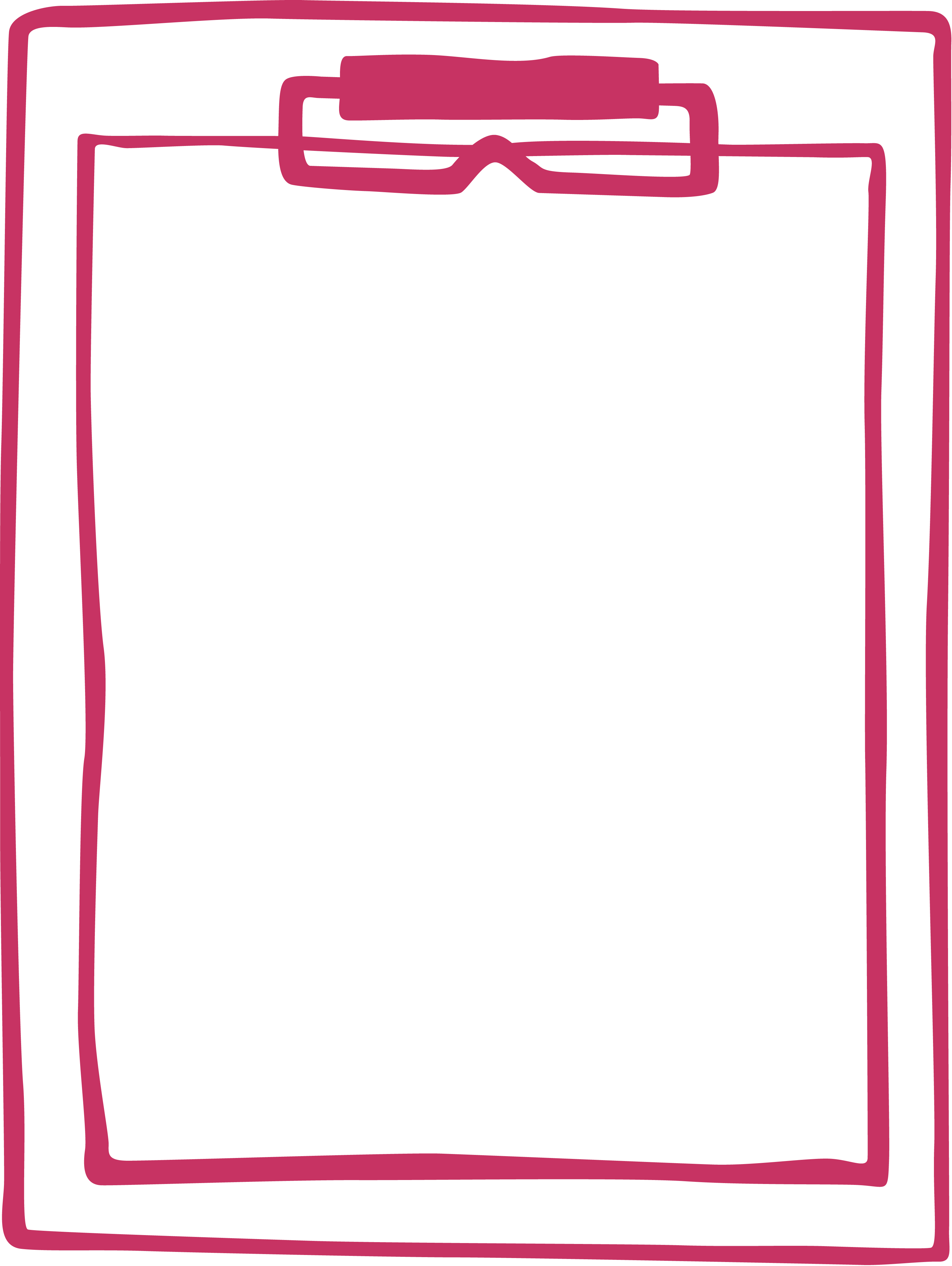
☛P３３をチェック

のめのある　/　る　/　　/　　/

　　のめのない　/　　/

第４章

 **コラム**



とは、がくでのをったり、（やくなど）をよりいにめるためににるです。

と（）をするで、とでりめ（）をぶこともあります。

**チェック！**

！ 　　　　：をする

！　：をう

！　：のために、で（ビラきやストライキなど）をする

